

輝くシルバー いなべ

令和2年1月

31号

地域社会に輝くシルバーパワー



うがみ
大安町宇賀「菟上神社」から見た初日の出 (会員撮影)



公益社団法人 いなべ市シルバー人材センター

本部 〒511-0428 いなべ市北勢町阿下喜 2624-2

TEL (0594) 82-1800 FAX (0594) 72-7741

E-mail inabe-sj@m3.cty-net.ne.jp

ホームページ <http://www3.cty-net.ne.jp/~inabe-sj/>

QRコード (携帯電話で見られます) ▶



新年のご挨拶

公益社団法人 いなべ市シルバー人材センター

理事長 渡辺 勇



新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、令和2年の新春を健やかにお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、平素より会員並びに市当局をはじめ、関係各位の皆様、市民の皆様には、当センターの事業運営に対しまして、格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、少子高齢化が進む中で地域を支えるシニア層の役割は益々大きくなっています。こうした状況の中、いなべ市シルバー人材センターへの期待も高まっており、経験や能力、意欲に応じた多様な就業機会を提供し、地域社会の要請に応えるよう努めております。

今後は、就業機会の拡大、会員の拡大など運営上の課題を改善し、適正就労の推進に努めると共に、地域社会の期待に応えていきます。

会員が、自主、自立、共働、共助の基本理念の下、知恵を出し合い、力を結集して諸課題に立ち向かうことにより、生きがいと地域社会の活性化に貢献できると考えます。「会員一人ひとりが主役と成り、地域に愛されるシルバー人材センター」を目指し頑張ります。

皆様にとりまして、幸せ多き年でありますようご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。



新年あけまして おめでとうございます

いなべ市長 日沖 靖

いなべ市シルバー人材センターの皆さんにおかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃から市行政各般にわたり、格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

シルバー人材センターの皆さんには高齢者の希望に応じた就業機会の創出にご尽力いただき、会員の皆さんには豊かな知識と経験を活かしてご活躍いただいておりますことに心から敬意を表します。

さまざまな就業依頼に応え、生涯現役世代として活躍される皆さんの姿は、少子高齢化社会における地域の要として大変心強い存在であります。「昭和」・「平成」を経て皆さんが培ってこられた知識や経験は、新元号「令和」の時代においても、よりよい地域社会の実現にかかせないものです。

市もシルバー人材センターの皆さんの力を借りて、よりよいまちづくりを目指していきたく考えておりますので、これからもご協力いただきたく宜しくお願い申し上げます。

おわりに、いなべ市シルバー人材センターの益々の発展と会員の皆さんのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。



本年もよろしくお願ひ申し上げます

役員

理事長	渡辺 勇	理事	日沖 寛雄
副理事長	近藤 雅孝	理事	渡邊 良造
常務理事	渡部 武	理事	寺村 昇幸
理事	伊藤 庄平	理事	三好 成之
理事	藤田 文義	理事	児玉 達雄
理事	二井 正	監事	川瀬 孝男
理事	小林 源一	監事	小林 悟

職員

事務局長	渡部 武	員弁業務担当	松井 守
次長	市川 充	大安業務担当	梅山 時男
総務経理	川島 忍	合同担当	二之夕 秀明
経理	伊藤 文一	事務	梅山 真由美
新規派遣担当	多湖 公	事務	岡本 なおみ
北勢業務担当	佐藤 泰博	バス事業担当	藤野 清
藤原業務担当	羽場 敏夫		

私たちは子年生まれです!



宮木 一明 (藤原)

新年あけましておめでとうございます。6巡目の子年を迎える事となり、年男として寄稿させて頂く事となりました。子年は食べる事に事がかかないといわれていますが、そうでもない様な気がします。

シルバー人材センターにお世話になり、早6年目に入りました。何もする事もなく、考える事も無くなったから、一気に老化現象を迎えている事でしょう。勤務する事、野菜作りが私の生活のリズムを支えてくれます。阿下喜温泉に行くとき野菜作りのエキスパートが何人か見えますので、知識を得て試行錯誤で作る事で、それなりにいい物が作れるようになってきています。他に堆肥作りを勧められ、一年半前から取り組んでいます。落ち葉、米糠、粉殻、生ゴミ、野菜くずを混ぜて発酵させ寝かします。あと半年ぐらい寝かせてブレンド材を混ぜると有機肥料の第一号の完成となります。私の健康維持管理として、毎朝約1時間ウォーキングすることで、6kmの道のりを7,500歩で歩いて、250kcalのエネルギーを費やします。趣味では、10年前から相撲甚句の会に席を置き、腹式呼吸で大きな声を出す事で、こちらも健康に繋がっています。これからも体を動かす事、声を出す事を続けていきたいです。



渡部 たづ子 (員弁)

新年あけましておめでとうございます。

原稿を依頼され、今までの実感の湧かなかった自分が70代、6度目の年女を迎える事を、改めて自覚しました。

一昨年 友人に誘われシルバーに入会させていただき、介護サービスの仕事を掛けもちしながら、忙しい日々を過ごしていました。

昨年の10月より介護サービスの方を終え、ゆっくりした気持ちで、シルバーの仕事、趣味の手芸、友人との旅行、食事会等、充実した毎日を送っています。昨年入会させて頂いた主人も張り切って仕事をさせていただき、この年になり夫婦が元気で働ける事に感謝しながら二人の生活を楽しんでいきます。

今思えば私達、団塊の世代は親世代又、子供達の今後の時代に比べ大変な時もありましたが幸せだったとつくづく感じます

子供達に少しでも迷惑にならない様に健康に留意し仕事も遊びも楽しんでいきたいと思っています。



小 椋 修 (北勢)

新年明けましておめでとうございます。

定年退職して仕事から離れ、自由気ままに過ごしていたある日シルバー人材センターの職員から、2年前にお誘いのお声掛けを頂きまして、現在管理の仕事に就いております。

退職してから長い月日が経過してしまいましたので、私に務まるのか不安でしたが、皆様の親切なご指導のお陰でなんとか今日に至っております。

3年程になりますが友人の勧めで始めたパークゴルフは今では一番の楽しみになりました。

そこには今までにない出逢いがたくさんあり、色々な事を人生の先輩に学ばせて頂いています。

お陰様で仕事・趣味と生活に張りができ、充実した毎日を送っています。

最後になりましたが、皆様のご健康とご健勝をお祈り申し上げます。



渡 邊 良 造 (大安)

新年明けましておめでとうございます。

子年が会員の皆様にとって辛多かれと衷心よりお祈り申し上げます。

さて、そうですか6回目の年男ですね。気が付けば昭和・平成・令和とよくぞ生き永らえたもの。

私達は団塊世代の真ん中に生まれ、そのために人生の節目々でいつも競争に晒されてもきました。現在、全国約800万人と言われる2025年問題の渦中に居る世代です。

ここで2025年の何が問題なのかですが、少子高齢加速化必然と若年労働力の減少、結果、国内経済縮小化、医療や社会保障も大きく変化(個々人の負担増)することです。私達にとってこれまでは先輩方を長く支え続け世に貢献出来てきたが、いざ自身がその年代になり振り向けばあれっ!若年層が随分少ないねえ!で割りを喰う事になることが皆さん不安。しかもこの年代は、競争・忍耐・節約の期間が長かったせいかその後、今になってもっと遊べ!と急に言われても困惑する。ただし、見方を変えれば背負った時代背景からみて、強かな生き方ができるそんな人種。今年は年男にちなみ、述懐と今一度ほんの少しだけ進取の気象を持って生きようかなとも考える所存。

最後に、♪兎追いしかの山、♪小鮒つりしかの川、はたまた三角野球やメジロ取り等に興じていた当時の遊びから今や、ライン・SNS・インスタグラム、いやはや、昭和も遠くになりけりですね。

安全適正委員会だより

“危険予知で無事故へ”

安全適正委員長 近藤 雅孝



新年明けましておめでとうございます。

令和の年となり初めての新年を迎えることとなりました。

会員の皆様には健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は、会員の皆様には各種安全・適正就業の取組みにご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

さて、昨年度上期は重篤事故を含め11件の傷害事故や賠償事故が発生しました。今年は8件と減少傾向にありますがまだまだ事故ゼロということには至っていません。しかし、年々減少しているということは会員の皆様の安全意識の向上の賜物であると感謝いたします。

ところで、シルバーの作業は、毎回現場の状況や環境が違うので、絶えず事故予防の心得が必要と思われます。

会員の皆様は人生経験豊富なベテランが多くみえますが、そこには油断や思い込みがあるのではないのでしょうか。

仕事の内容を前もって把握し、「危険な箇所はないか」「周りの状況はどうだろうか」など時には指差し確認が必要ではないのでしょうか。

今後も安全適正委員会では、安全教育の実施やどうしたら事故が防げるか等を話し合い、安全な就業環境づくりを目指していきます。

今年も、「安全就業はすべてに優先する」を合言葉に事故ゼロを目指し、充実した一年になることを祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

「会員の安全心得10ヶ条」

- 1、作業は安全第一を心掛け、急いだり慌てたりしないこと。
- 2、器具類は使用する前に必ず確認すること。
- 3、服装、履物は作業にあった動きやすいものとする。
- 4、作業前に軽い体操をして身体をほぐすこと。
- 5、加齢による諸機能の低下を十分に意識して無理をしないこと。
- 6、作業現場は常に整理整頓を行うこと。
- 7、共同作業では、合図、連絡を正確に行うこと。
- 8、帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気をつけること。
- 9、健康には常に注意し、健康な状態で就業すること。
- 10、仕事の前日には十分睡眠をとること。

安全適正就業
研修会 ▶



◀ 除草班朝礼風景

畦草刈り作業 ▶



就業先紹介

各地区でお世話になっている就業先の紹介をします

住友潤滑剤(株)三重事業所

【住所】員弁町上笠田 2480

当社は住友金属鉱山(株)の100%子会社として、1957年創業・1962年に住友潤滑剤(株)として創立し、現在の土地に1977年に三重工場として操業を開始して現在に至っております。

いなべ市シルバー人材センターの皆様には、



(グリース)

事務所内の清掃・ゴミの集積、昼食時のお茶の準備、及び月1回の構内の草刈り(7回/年)

をお願いしております。当事業所の美化に大いにご協力頂いており、非常に助かっております。今後とも益々ご活躍いただけます事を期待しております。



栗田精工(株) いなべ工場

【住所】北勢町中山 546

栗田精工株式会社は、本社工場が桑名市北別所にあり、三重郡川越町に名四工場、そして、北勢町に当工場と3工場から成り立っています。また、関係会社として北陸地区の羽咋市に熱処理加工を主な業務とする栗田HT株式会社、志賀地区に旋削を主な業務とする(株)栗田北陸製作所の2社が存在します。合計5社で栗田精工グループとして形成されています。その中で、当工場は2005年5月に設立され、主にベアリング(軸受)に関するあらゆる部品の旋削加工を行っています。小さいもので外径がφ8mmの自動車部



品から大きいもので外径φ1200mmの風力用軸受部品を手掛けています。

工場従業員は総数67名(2019年11月現在)で、シルバー人材センターさんからは3名の方にお越しいただいています。軸受部品転動体の外観検査、場内の清掃作業/食堂管理等に従事され、日々コツコツと作業していただき、非常にありがたい存在となっています。今後とも弊社を助けていただき、お力をお貸しいたきますようよろしくお願いいたします。



藤原文化センター

[住所] 藤原町市場493-1

当センターは、平成元年4月に、公民館・保健センター・図書館の複合施設である藤原町民文化センターとして設置されました。合併後は、いなべ市藤原文化センターとなり、生涯学習活動の拠点の一つとして、また平成24年度に藤原岳自然科学館が併設移転されてからは自然学習の拠点ともなっています。



シルバー人材センターの皆様には、施設管理、清掃、草刈りや植木の剪定などに御尽力いただいております。特に土・日曜日はイベント等が

多く、管理にあたっていただく会員様には、大勢の来館者への対応に御苦勞をおかけしています。また、築30年を経過してもなお綺麗な状態で利用できておりますのは清掃にあたっていただく会員様のお蔭と感謝しております。



今後ともシルバー人材センターの皆様の御活躍を期待しております。

三井化学株式会社グループ

サンレックス工業株式会社

[住所] 四日市市朝明町1番地

サンレックス工業株式会社は四日市市朝明町1番地に、1960年創業しました。

現在では、三井化学株式会社の100%関係会社として、ポリプロピレンを原料とした不織布及びその関連製品等を生産しており、紙おむつ等の原材料に使用されるспанボンド不織布の生産において国内トップの工場です。

お客様に価値ある製品を最高のQCDSで提供することを通して社会に貢献しています。



いなべ市シル

バー人材センターさんとは平成18年1月より工場内環境美化を主とした作業に登録人数男子5名、女子4名にて工場内草刈り、草取り樹木の剪定、事務所・食堂等の整理清掃作業等々にご尽力いただいております。非常に助かっております。今後ともご活躍いただけることを期待しております。

いきいきフェスタ2019

毎年恒例となりました「シルバーいきいきフェスタ2019」が今年も津市総合文化センターで開催されました。

このフェスタは会員が積極的に参画することによって、シルバー人材センター PRと地域に信頼され親しまれるシルバー人材センター作りを目指し開催されています。

当日は、好天にも恵まれ当センターから33名の会員の皆様に参加していただきました。講演会場入り口には参加15センターのうちいなべ市を含めた13センターのパネルが展示されました。

今年の会員経験発表は、伊賀市シルバー人材センターの「伊賀流★空き家管理」

アトラクションは、同じく伊賀市シルバー人材センターの「忍にん体操」

東員町シルバー人材センターの「コーラス」「ハンドベル」が披露されました。

コーラスでは童謡「ふるさと」が披露され会場の皆さんと一緒に歌いました。

午後からはラジオのテレホン人生相談でパーソナリティーの医学博士「今井通子」氏による「健康で生きがいに満ちたシニアライフを送るために」の講演があり、森の中で過ごすストレスの緩和になりその状態は1週間ほど持続するということや、がん細胞を攻撃するNK細胞が増殖するなどの効果があるということや、また、三重県内には津市三杉に森林セラピー基地がありいつでも森林浴ができるということも教えていただきました。終了後会員さんからは、「県内にそのようなところがあるのは知らなかった、教えていただいたので一度行ってみたいです。」などの感想をきくことができました。

また11：30から開催された作品展示・即売会では自慢の手芸品や地域の農産物が展示即売されみるみるうちに完売しました。



互助会だより

年頭のご挨拶

互助会会長 後藤 廣美



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は会員互助会活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、平成から令和の時代となり、当互助会も改革の年と言えます。

また高齢化社会になっても益々生涯現役世代として健康と生き甲斐を尊重しながら過ごしてもらえればと、願うところであります。

会員の皆様におかれましては今後とも健康に留意され、互助会発展のためにご理解とご協力をお願い致しまして新年のご挨拶といたします。

令和元年度 互助会活動報告

シルバーの日奉仕活動

10月19日(土)は「三重県シルバーの日」でした。各地区の小学校や保育園の除草、剪定、清掃などに87名が参加し、各々の場所で奉仕活動を実施しました。



交通安全街頭指導

交通安全週間の期間中年4回(春4月10日、夏7月12日、秋9月25日、冬12月4日)、市内25の通学路で当センター役員及び互助会役員、班長、世話人により、登校時の児童の見守り(街頭指導)を実施しました。



親睦旅行 ～静岡県浜松市～

恒例の互助会親睦旅行が3班に分けて開催されました。浜松市の「はままつフラワーパーク」を訪れました。

園内の風に揺られる木の葉の音や、かすかに鼻をくすぐる花の香りに秋を感じた楽しい旅行でした。

- 10月23日(水) 57人 員弁、大安
 - 10月24日(木) 59人 北勢、藤原
 - 10月27日(日) 34人 4支部合同
- 合計 150人



同好会活動紹介

歩こう同好会

- 第1回 令和元年8月19日(月) 15名参加
「員弁町 お宮、地藏尊、古墳探訪」
大泉新田、北金井、大泉、東一色、暮明、岡丁田、松の木の散策を楽しみました。
- 第2回 令和元年10月31日(木) 19名参加
「川原、東海自然歩道、白滝、東林寺探訪」
川原地内の寺、神社の散策を楽しみました。



写真は川原 白滝

パソコン同好会

- 毎週水曜日 13:30~15:30
北勢福祉センター 2F
継続は力なり。覚えるのと忘れるのと鬼ごっこ。忘れても忘れてもくじけずに頑張っています。写真入りの年賀状も上手にできました。



パークゴルフ同好会

- 第1回 令和元年6月1日(土) 16名参加
- 第2回 令和元年12月7日(土) 16名参加
両日とも藤原パークゴルフ場において、36ホールストロークプレーで行いました。
多くの会員さんに参加して頂き楽しくプレーできました。



グランドゴルフ同好会

- 令和元年9月26日(木) 31名参加のもと大安町サッカー場にて多くの会員さんに参加して頂き楽しくプレーができました。



特定公益法人への寄付金のお礼

いなべ市シルバー人材センターは、『特定公益増進法人』として認められています。ご寄付いただいた皆様には、法人税や所得税における税法上の優遇措置が得られます。頂戴した寄付金はいなべ市シルバー人材センターの事業推進に有効に活用し、高齢者が生きがいと誇りを持って地域に貢献しながら働くことに役立てていきます。

ご寄付いただいた方々は次の皆様です。

太平洋セメント株式会社	豊文舎 八嶋隆明
三重リース株式会社	東海システムアンドサポート(株)
共栄堂印刷株式会社	カネニ総業(株) コスモトラベル
有限会社ナカムラ	有限会社 員弁ホンダ

(敬称略)

編集後記

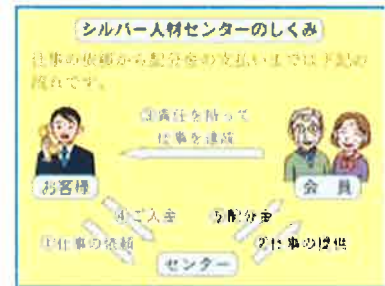
平成22年にいなべ市シルバー人材センターに職員として入り、会報の編集委員をさせて頂く事になりました。以後、平成29年に職員を辞して会員3年目となりました。編集委員も通算10年目となります。元々、読み書きとか歴史が好きで、いなべ市シルバーの歩みを記録出来る事を嬉しく感じています。今まで心に残る特集は「いなべ市シルバー10周年記念式典」と数々の「いなべ市内の埋蔵文化財発掘調査」です。また、昭和23年の子年生まれにて、本年は6回目の年男を迎えました。

今年は子年です。子年は動物で言うとネズミ年、干支の中でも一番最初に当たります。そういった意味でも改めて、原点に戻り、会報の編集に努めたいと思う次第です。

(藤井樹巳)

シルバーの仕事

あなたの身の回りや会社で「こんな仕事頼めるかしら」というようなことはありませんか。そういうときも気軽にシルバー人材センターにお問い合わせください。



いろんなところでお役にたちます!



※高齢者にふさわしい仕事(臨時的・短期・軽易)をしています。危険な仕事、有害な仕事、法令に抵触する仕事は引き受けていません。

地域社会の担い手を求めています。

阿下喜温泉清掃スタッフ募集

シルバーでは、特に次の作業をしていただける方を求めています。

- 草刈り、草取り、集草作業をしていただける方
- 剪定、剪定枝等の処分作業をしていただける方
- 清掃作業をしていただける方

バス運転手募集

福祉バス

スクールバス

中型免許(限定解除者)以上所持者
マイクロバス乗務経験者

シルバー人材センターでは、会員の親睦や地域活性化のためのボランティア活動をしています。

互助会、同好会活動

- 親睦旅行
- パソコン、歩こう会、パークゴルフ、グランドゴルフ同好会など

ボランティア活動

- シルバーの日ボランティア(小学校等の草刈り、草取り・剪定)
- 通学時の街頭指導
- いなべ総合病院草取りボランティア



いなべ市シルバー人材センター

会 員 募 集 中

生きがい
健康の増進

あなたの経験を 地域で活かしてみませんか？

地域社会の
発展

生活の
安定

シルバー人材センターは、会員に働く機会を提供することを通じて、会員の生きがいの充実や生活の安定、また地域社会の発展や現役世代の下支えなどを推進することを目的としています。

現役世代の
下支え

- 入会の資格** いなべ市内に住んでいる60歳以上の健康で働く意欲がある方。センターの主旨に賛同できる方。
- 入会方法** 入会説明会を受講して、入会申込書等を記入し提出してください。年会費(2,400円)が必要になります。
- 仕事は** 会員は自分の希望する仕事を登録し、センターは発注者から依頼のあった仕事を会員へ提供します。会員は仕事の提供を受け、その仕事をするかどうかを判断し、引き受けるときは請負・委任、派遣の形で就業します。
- 主な仕事** 植木剪定、除草作業、屋内・屋外清掃、施設管理、工場等での軽作業、家事援助(一般家庭のお手伝い、育児支援)など
- 配 分 金** 会員が働いた実績に応じて配分金(報酬)を支払います。



入会説明会

毎月第3月曜日 午後1時30分から
北勢福祉センター2階会議室にて
※第3月曜日が祝日のときは翌日に行います。

- ▶令和2年1月20日(月)
- ▶令和2年2月17日(月)
- ▶令和2年3月16日(月)

出前入会説明会

▶令和2年2月3日(月)
午後1時30分～
員弁コミュニティプラザ

参加を希望される方は、気軽に
シルバー人材センター (TEL82-1800)
までお問い合わせください。

〈お問い合わせ先：事務局〉

公益社団法人
いなべ市シルバー人材センター

TEL: 0594-82-1800 FAX: 0594-72-7741
E-mail: inabe-sj@m3.cty-net.ne.jp

いなべ市北勢町阿下喜2624-2 北勢福祉センター内